

薪屋ドットコム

ニュースレター 2010年新春号



目次

- 新年のご挨拶
- 灰を取りすぎないで！
- 灰の取り方、使い方

2010年1月1日号
(満月 04時13分)



館脇信王丸です。
新年あけましておめで
とうございます。
昨年は大変お世話に
なりました。

今年も薪ストーブ愛
好家様に喜ばれますよ
う、精進してまいります。
今後ともよろしく願い申しあげま
す。

さて、昨年12月に配達させていただ
いたお客様で実際にあったことをご紹介
します。

■灰を取りすぎない で！

薪ストーブの中にたまった灰は、全部
取らないで残しておいてください。

薪ストーブ内にたまった灰を毎日キ
レイに取り除いて、薪ストーブの床面（鉄
のスノコとか、耐熱レンガ）を丸見えに
して火を焚いている方がたまにいらっ
しゃいますが、絶対にしないでくださ
い。その理由を以下に申し上げます。

第1に、**薪ストーブが痛み
ます。**直接火や熾火が当たる部分
は、非常に高温になりますので、鉄が変
形したり減ったり溶けたりする危険が
あります。耐熱レンガも直接高温にさら
されると歪み（ひずみ）が生じ、割れる
原因となります。

第2に、灰は薪を効率良く燃やすための
断熱材の役目をします。薪を効率良く燃
やすためには、薪ストーブ内を高温に保
っておく必要があるのですが、**灰が無い
と温度が上がらず、せつかくの薪ストー
ブ本来の性能が発揮されません。**

ちなみに、薪ストーブ内で木が燃える過
程（プロセス）は、「焚き火」とは違った
燃え方をしています。

薪ストーブ内で薪が燃える過程につい
ては別の号でじっくりとご紹介したいと思
いますのでお楽しみに！

第3に、そもそも薪ストーブは、毎日灰
を取り除いて使うような手間の掛かる設
計ではありません。

性能の良い薪ストーブの本場は北欧や
アメリカなのですが、そういった寒い寒
い地域で実用として使われている薪
ストーブは、繰り返しますが、**本来、毎日掃
除をしなければならぬような手間の掛
かる構造ではありません。**

毎日普通に使う分には、ほとんど手
の掛からない設計になっています。

ですから、毎日灰を取り除くとか、
毎日掃除をしなければならない、
というような面倒なものでは絶対
にありません。

薪ストーブ愛好家さんはキレイ好き
で手マメな人が多いと思います。それ
はそれで

素晴らしいことです（私自身、大いに見習いたいと思っています）。・・・が、薪ストーブは手間が掛かるモノでは断じてありません。薪ストーブはもっとお気楽な道具です。

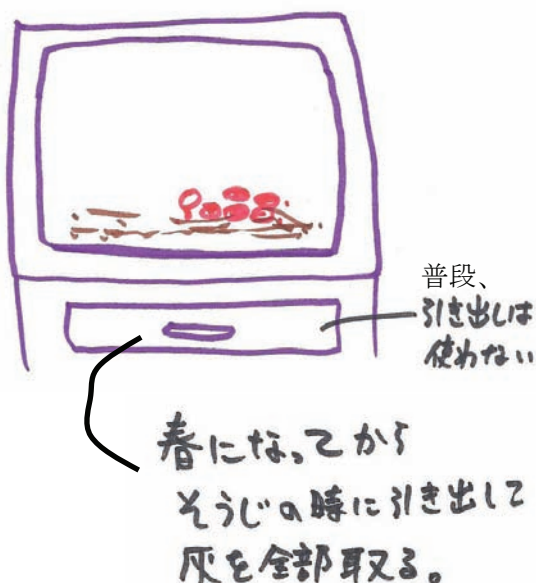
では、灰って、**どの位残しておくの？**ということですが、ずばり、テクトウで結構です。

・・・そうは言っても基準を言いますと、床から2～3cm（センチ）くらい。または、人差し指を灰に突っ込んで第一関節から第二関節くらい（2～5cm）。ヤケドにはくれぐれも注意してくださいね！

毎日焚いた場合、灰を取るのは週に1回かそこらで良いかと思えます。

■灰の取り方

薪ストーブには、火床（薪を置く場所）の下に、灰を受ける引き出しがある機種もあると思います。この引き出しを引っ張ると灰が取れるので便利だね、と思いがちですが、実際には、ほとんど使わなくて結構です。自宅の薪ストーブも、これを引き出して灰を取ってはおりません。



普段は薪を入れる扉から灰をすくい取る

灰を取るのは、正面の扉から灰すくい

すくって取った方が無難です。



その理由は、引き出しを引っ張った時に灰が落ちると、引き出しを戻せなくなるからです（汗）。特に冬の間は薪ストーブは一日中熾火が残っているため、引き出しを引き抜いてじっくり掃除をする訳にはいきません。

そんなわけで、薪を入れる扉から、炎が立っていない朝などに、熾火を避けて灰すくい（センバとも言います）で灰をすくって取ることをお勧めします。

■取った灰はどうするの？

取った灰の中には、熾火が混じっているかもしれませんので、消し壺（けしつぼ）のような耐火性のある容器に入れて下さい。（消し壺は、ホームセンター等に売っています）

消し壺で火の気を無くした灰は、家庭菜園や畑の土に混ぜると植物の育ちが良いです。実際に、我が家の薪ストーブで作られた灰は、野菜を作っている人に喜ばれており、灰を差し上げて野菜をいただいています。

また、薪ストーブのガラスが汚れたら、濡れ雑巾に灰を付けてガラスを拭くとキレイになります。灰はアルカリ性で研磨剤の役目をしますので、汚れが良く落ちます。※とはいえ、ガラスに黒いススが付いても、そのうち燃えてキレイになりますので、あまり神経質になることはありません。

※灰はアルカリ性なので、放っておくと雑巾がボロボロになります。気になる方はティッシュペーパーやキッチンペーパーをお使いください。

今号は以上です。それではごめんください。